

# わが家のアイドル



ねし たつき  
根岸 樹暉 くん  
「お外遊びだーいすき!!」  
(大野原)



しばさき ゆい な  
柴崎 結菜 ちゃん  
「果物だいすき  
くいしんぼうよ」  
(相生町)



くろさわ らいと  
黒澤 礼隼 くん  
「いにとあそぶの  
大好き!!」  
(寺尾)



おちあい はな  
落合 花 ちゃん  
「おうただいすき!  
おどっちゃうよ!」  
(大野原)

1～1歳半程度の市内在住のお子さんの写真を同封し、住所・保護者の氏名・電話番号・お子さんの氏名(ふりがな)・性別・生年月日・コメントを明記の上、秘書広報課までご応募ください。(メールの場合は、件名に「わが家のアイドル」、本文に必要事項を入力し、500KB以上の画像を添付の上、hisyo@city.chichibu.lg.jp まで) 抽選に漏れた方も、2歳になる月まで再抽選します。

夢をかなえる 未来にはばたく

## 秩父地域の高校

(皆野高等学校)

### 「高校生と秩父市長交流会」



「今後、秩父のイメージUPをさせるには」～私たちが今から作る伝統～をテーマに、秩父地域の4高校(秩父・秩父農工科学・小鹿野・皆野)の生徒が、秩父市長と交流会・プレゼンをオンラインで実施しました。

皆高生は「秩父Nature大作戦!」というテーマで、自然が豊かだという秩父の強みを生かした町おこしイベントを開催してはどうか、という内容のプレゼンを行いました。

市長さんからは温かいコメントやアドバイスをいただき、他校の生徒からはさまざまな意見・質問をいただくなど、大変貴重な交流会となりました。

### 「ミニ門松制作および配布」

皆野高校では毎年、新年を迎えるにあたり「ミニ門松」を制作しています。秩父やまなみ街道(皆野寄居有料道路)を管理する県道路公団の方の協力で、地域の資源である「竹」を活用した門松です。



今年で9年目となる地域貢献の取り組みとなり、年末に生徒会の生徒を中心に、秩父やまなみ街道(皆野寄居有料道路)の休憩所内において「ミニ門松」を直接配布しました。

## 市民文芸

### 俳句

須田 真弓 選

〔評〕江原さんの句、鰻絵とは鰻で壁などに描く絵。冬落暉(冬の入目)を受けて鮮やかな絵が波立つ。富田さん、「広告に目配る」で身辺の新しい「年の暮」を詠む。小川さんの句、夜寒は晩秋の季語、「星のまたたく」で景を大きくする。濱仲さん、冬の到来を告げる初霜。朝日の中の美しい駅を表現。江田さんの句、季語と静かに向い合う姿が浮かぶ。白砂さん、「背中丸めし」で冬の登校風景を表現。齋藤さん、「枯野を風渡る」で哀悼の情を深める。内田さん、秩父夜祭は初冬の季語、心躍る様子を詠む。町田さん、ユーモアたっぷり俳句に富んだ句。栗原さん、「思ひかなわぬ」だが、嘆きだけではない。冬来たりなば春速からじ」である。

※次回3月号は短歌を掲載します

冬落暉	壁の鰻絵	を波立たす	下吉田	江原	慶枝
広告に	目配る	主婦の年	堀切	富田	家司
山の宿	星のまた	たく夜寒	荒川	賢川	小川
初霜や	朝日に	光る始	荒川	白久	濱仲
秋の季	語あまた	数えて	下影	森	江田
通学路	背中丸	めし冬	下影	森	白砂
先達の	訃報	枯野を	吉田	久長	齋藤
君を呼	ぶ秩父	夜祭待	中町	内田	定男
あれや	これ思	いかな	山田	町田	ヨウ子
			永田	町	栗原
					昌次

俳句、短歌の応募は、住所・お名前(ふりがな)を明記の上、必ず通常はがきで秘書広報課までお送りください。1通に2句または2首まで、各1通までです。

俳句 2月末締切→4月号に掲載

短歌 3月末締切→5月号に掲載